

事業所名

こどもデイ虹のわジュニア（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

R7

年

12月

23日

法人（事業所）理念		子どもたちの最善の利益を大切にし 一人ひとりの個性を尊重する居場所を目指します									
支援方針		お子さまの「やってみたい」「できた」の気持ちを大切にしながら、自己肯定感を育めるよう興味や成長に合わせた療育を提供し、安心して利用していただけるよう支援する									
営業時間		通常 学校休業日	8 時	30 分	から	17 時	15 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	○日常生活動作・基本的な生活スキルの獲得 ○社会生活に向けた自立支援 ○安心・安全に過ごせる場所の提供 ・衣服の着脱、荷物の整理等の機会を設け、日常生活で必要とされる身辺自立の定着を図ります。 ・日常生活動作の習慣化へとつながるよう定時の排せつや適切な手洗い等への支援を行います。 ・個々に合った環境を整えることができるよう家庭等との連携しながら環境設定等を行い支援します。									
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の習得 ○運動能・体力の向上 ○空間認知機能や反射神経を養う ・様々な動作を通して身体の使い方を知り、身体を使うことの楽しさを味わうことができるよう支援します。 ・感覚統合療法の視点から遊具遊びやサーキットトレーニング、ごっこ遊び等を通して様々な感覚を得ることができるよう支援します。 ・感覚過敏等のお子さまに合わせ、環境設定等を行い活動参加や過ごしやすさの支援を行います。									
	認知・行動	○認知の発達と適切な行動の習得 ○学習につながる認知の向上 ○状況に応じた行動の調整 ・様々な感覚を活用できる製作活動や身体遊びなどを取り入れ、認知機能の発達を促します。 ・絵カードやカレンダー、ホワイトボード等の視覚的に確認できる教材を活用しながら、時間や数字、色や形などの定着を図ります。 ・個々に合った環境設定、支援方法の確認を行い、行動の調整をしやすいよう支援します。									
	言語 コミュニケーション	○基本的なコミュニケーション能力の向上 ○文字・数等の概念獲得の形成 ○語彙や表現の幅を広げる ・口腔体操や粗大運動、微細運動など必要とされる動作をバランス良く組み込み、言語の表出につながるよう支援します。 ・読み聞かせや絵カードを用いたやりとりを通し、楽しみながらコミュニケーションを図る機会を提供します。 ・文字、数字の概念を身に付けることができるよう学習課題に取り組む機会を設け支援します。									
	人間関係 社会性	○集団への参加、ルールや手順の理解 ○自己の理解とコントロール ○社会性の向上 ・ごっこ遊びや協同遊びを通して他者と関わる機会を設け、協調性等を育むことができるよう支援します。 ・SSTの概念を取り入れながら、様々な感情等をスムーズに表出できるよう支援します。 ・園外活動にて交通ルールや社会のルールを身に付ける体験ができるよう支援します。									
家族支援		○家族からの相談（子どもの発達等）に対する適切な援助等 ○障害の特性に配慮した家庭環境の整備 ○定期的な面談等の実施				移行支援		○具体的な移行先との調整、相談援助、連携 等			
地域支援・地域連携		○保育園・学校・子育て支援機関等との情報共有や連携 ○併用先との支援方法や環境設定等に関する相談援助等の取り組み ○地域の読み聞かせ教室や音楽講師を招き交流を図る				職員の質の向上		○定期的な全体会議や事業所内研修 ○各種外部研修への参加など			
主な行事等		○初詣、節分、ハロウィンパーティ、クリスマス会、お楽しみ会 等									